

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月12日

上場会社名 福井コンピュータ株式会社

上場取引所 東

コード番号 9790 URL <http://www.fukuicompu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 眞

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 林 治克

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

TEL 0776-53-9200

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	3,184	△3.0	258	409.6	286	384.0	129	—
21年3月期第2四半期	3,283	—	50	—	59	—	△166	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	11.26	—
21年3月期第2四半期	△13.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
22年3月期第2四半期	7,492	—	5,442	—	72.3	—	471.73	
21年3月期	7,036	—	5,265	—	74.8	—	458.36	

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 5,419百万円 21年3月期 5,265百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,350	△0.7	343	—	342	—	106	—	9.23

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 —社 (社名) 除外 —社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	13,295,000株	21年3月期	13,295,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	1,806,831株	21年3月期	1,806,781株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	11,488,213株	21年3月期第2四半期	12,630,836株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年の金融危機から1年が経ち景気は持ち直してきていますが、自律性に乏しく依然として厳しい環境でありました。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）における当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高3,184百万円（前年同期比3.0%減）、営業利益258百万円（前年同期比409.6%増）、経常利益286百万円（前年同期比384.0%増）、四半期純利益129百万円（前年同期は四半期純損失166百万円）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

①建設業系CAD事業

建築CADソフトウェア

平成21年6月4日施行の長期優良住宅普及促進法並びに同法の促進事業に対し、普及支援活動の一環としてセミナー及び展示会の全国展開を4月から実施いたしました。また、同法施行に向けて主力製品である「ARCHITREND Z」を対応させたことなどから、6月以降の売上高はほぼ前年並みに回復したものの、施行前の期間は市場が停滞したこともあり売上高が前年を下回りました。この結果、建築CADソフトウェアの売上高は1,520百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

測量CADソフトウェア

昨年改正されました公共測量作業規定に対し、2月に主力製品の「BLUETREND V」の対応版を発売し、測量業者に対するシステムアップ、バージョンアップの拡販に努めてまいりました。しかしながら、昨年からの不動産取引の低迷が土地家屋調査士業界に影響を及ぼしたことなどから売上の伸び悩みにつながっております。この結果、測量CADソフトウェアの売上高は669百万円（前年同期比15.4%減）となりました。

土木CADソフトウェア

経済対策として、公共事業の前倒し発注や補正予算による公共事業の増加が見込まれたため、主力製品であります土木施工業向けの「EX-TREND武蔵」を活用したセミナーや体験会を積極的に実施し、シェアの拡大を図ってまいりました。この結果、土木CADソフトウェアの売上高は471百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

これらの要因により売上高2,995百万円（前年同期比6.1%減）、営業利益は515百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

②メディカルフィットネス事業

メディカルフィットネス事業につきましては、6月30日をもって撤退いたしました。これにより営業損失は44百万円（前年同期は営業損失141百万円）となりました。

③ITソリューション事業

報道機関向け出口調査システム「OneClickCounter」につきましては、全国的な利用促進に向け、大手テレビ局や地域新聞社に対して引き続き提案活動を行ないました。また、インターネット宿泊予約システムにつきましては、楽天トラベルやじゃらんなどの知名度が上がる中、機能の優位性を訴え顧客の確保に努めてまいりました。特に、出口調査システムでは、8月30日の第45回衆議院議員総選挙において全国規模で幅広く利用され、収益の向上に大きく寄与しております。この結果、売上高は176百万円（前年同期比513.3%増）となり、営業利益は57百万円（前年同期は営業損失57百万円）となりました。

④その他の事業

スクール事業により売上高12百万円（前年同期比79.7%減）、営業損失16百万円（前年同期は営業損失6百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、7,492百万円となり、前連結会計年度末より455百万円増加しました。主な要因は、当第1四半期連結会計期間より連結子会社とした株式会社ザ・システムの総資産の増加などによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」）は、前連結会計年度末より393百万円増加し883百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は、464百万円（前年同期は273百万円の獲得）となっております。主な要因としては、税金等調整前四半期純利益230百万円、賞与引当金の増加額56百万円及び減価償却費134百万円の計上等による増加と、売上債権の増加による減少額56百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、37百万円(前年同期は323百万円の使用)となっております。主な要因としては、投資有価証券の売却による収入35百万円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出83百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、33百万円(前年同期は277百万円の使用)となっております。主な要因としては、短期借入金の純減少額30百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の業績につきましては、経費削減効果などにより特に利益面で予想を上回る見通しから、10月13日に予想を修正しております。その中で、通期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の決算発表時にお知らせする旨を記載いたしました。しかしながら、今回の発表におきましては、経営を取り巻く環境が依然として不透明であり、下半期における業績への変動要因を見極めることが難しいことから、通期の業績予想は変更していません。今後、通期業績につきましては、月次の業績を鑑みながら、修正の必要が生じた場合は速やかに公表いたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,438	820
受取手形及び売掛金	1,067	1,006
有価証券	10	10
商品及び製品	32	46
仕掛品	8	13
原材料及び貯蔵品	50	54
その他	169	219
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	2,770	2,164
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,968	1,971
土地	1,147	1,003
その他（純額）	68	86
有形固定資産合計	3,185	3,062
無形固定資産		
のれん	32	—
その他	107	138
無形固定資産合計	140	138
投資その他の資産		
投資有価証券	789	778
その他	616	899
貸倒引当金	△8	△6
投資その他の資産合計	1,396	1,671
固定資産合計	4,722	4,872
資産合計	7,492	7,036

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30	69
1年内返済予定の長期借入金	10	—
未払法人税等	63	26
前受金	1,136	1,078
賞与引当金	139	82
その他	417	369
流動負債合計	1,798	1,626
固定負債		
長期借入金	80	—
長期末払金	145	144
その他	25	—
固定負債合計	251	144
負債合計	2,050	1,771
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,631	1,631
資本剰余金	2,861	2,861
利益剰余金	1,736	1,607
自己株式	△771	△771
株主資本合計	5,459	5,329
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△43	△67
為替換算調整勘定	3	4
評価・換算差額等合計	△39	△63
少数株主持分	22	—
純資産合計	5,442	5,265
負債純資産合計	7,492	7,036

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	3,283	3,184
売上原価	684	618
売上総利益	2,599	2,565
販売費及び一般管理費	2,548	2,307
営業利益	50	258
営業外収益		
受取配当金	7	5
受取保険金	10	5
その他	16	17
営業外収益合計	35	29
営業外費用		
支払利息	—	0
貸貸費用	2	—
投資事業組合運用損	21	—
為替差損	—	0
その他	2	0
営業外費用合計	27	1
経常利益	59	286
特別損失		
固定資産除却損	2	0
投資有価証券評価損	90	—
事業撤退損	—	54
特別損失合計	92	55
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△33	230
法人税、住民税及び事業税	16	51
法人税等調整額	116	48
法人税等合計	133	100
少数株主利益	—	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△166	129

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△33	230
減価償却費	170	134
賞与引当金の増減額(△は減少)	△85	56
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△38	—
投資有価証券評価損益(△は益)	90	—
売上債権の増減額(△は増加)	447	△56
たな卸資産の増減額(△は増加)	△117	25
前受金の増減額(△は減少)	88	44
その他	△131	39
小計	390	474
利息及び配当金の受取額	11	12
利息の支払額	—	△0
法人税等の支払額	△127	△20
営業活動によるキャッシュ・フロー	273	464
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△390	△400
定期預金の払戻による収入	420	380
有形固定資産の取得による支出	△57	△4
無形固定資産の取得による支出	△23	△11
投資有価証券の取得による支出	△305	—
投資有価証券の売却による収入	25	35
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△83
その他	7	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△323	△37
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△30
長期借入金の返済による支出	—	△2
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△277	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△277	△33
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△327	393
現金及び現金同等物の期首残高	1,178	490
現金及び現金同等物の四半期末残高	851	883

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	建設業系 CAD事業 (百万円)	メディカル フィットネ ス事業 (百万円)	IT ソリューシ ョン事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	3,189	4	28	61	3,283	—	3,283
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,189	4	28	61	3,283	—	3,283
営業利益又は営業 損失 (△)	533	△141	△57	△6	327	△276	50

当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

	建設業系 CAD事業 (百万円)	メディカル フィットネ ス事業 (百万円)	IT ソリューシ ョン事業 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,995	—	176	12	3,184	—	3,184
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,995	—	176	12	3,184	—	3,184
営業利益又は営業 損失 (△)	515	△44	57	△16	511	△252	258

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
建設業系CAD事業	建築CADソフトウェア、測量CADソフトウェア、土木CADソフトウェア等
メディカルフィットネス事業	フィットネス機器、その他ジム用機器等
ITソリューション事業	選挙出口調査システム、てなわん宿泊予約、CAD以外のシステム開発等
その他の事業	CADスクール等

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 販売実績

当第2四半期連結累計期間の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	前年同四半期比 (%)
建設業系CAD事業 (百万円)	2,995	93.9
建築CADソフトウェア (百万円)	1,520	94.8
測量CADソフトウェア (百万円)	669	84.6
土木CADソフトウェア (百万円)	471	106.8
サポートサービス (百万円)	209	96.8
ハードウェア他 (百万円)	125	91.8
ITソリューション事業 (百万円)	176	513.3
その他の事業 (百万円)	12	20.3
合計 (百万円)	3,184	97.0